科目ナンバリング												
授業科目 <英訳>			B(総合) anese B (In		担当者所属 職名・氏名			非常勤講師 澤西 稔子				
群	外国語	科目群		分野(分類)						使用言語 日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ		授業界	受業形態 濱		【(外国語)(対面授業科目		面授業科目)
開講年度・ 開講期	2024・後期 曜		曜時限金	金2			配当学年 大学院		完生	対象学生		留学生
[恒光の烟曲 日的]												

|[授業の概要・目的]

- ・日本語での研究報告に必要な表現の獲得を目指す。
- ・語彙力を高め、様々なジャンルのテーマについて議論できる能力、また文章を精読、速読できる 能力といった総合的な日本語力の向上を目指す。

[到達目標]

- ・研究報告が書ける表現能力を獲得する。
- ・語彙力のある、できるだけ正確な表現力を身につけ、ディスカッションできるようにする。
- ・新聞などの読解力を高める。

[授業計画と内容]

- (1)研究報告作成のための表現(8回)
 - 理工系の研究報告に必要な以下の表現を学習する。
 - ・特徴、開発の経過、研究テーマを説明する表現
 - ・序論、データの提示、データの説明、考察、結論などに使われる表現
- (2) 読解、会話、文法(6回)

前期に引き続き、以下の項目を学習していく。

- ・新聞等を精読し、語彙力を高め、読解力を身につける。
- ・その内容についてディスカッションする。
- ・間違いやすい文法項目を整理(せいり)し、より正確な日本語表現能力を養う。
- (3)期末試験(1回)
- (4)フィードバック(1回)

[履修要件]

- ・履修登録前に日本語・日本文化教育センターの日本語プレースメントテストを受けること。プレ ースメントテストの日時は、国際高等教育院日本語教育HPを参照すること。
- ・前期、後期の連続履修が望ましい。

[成績評価の方法・観点]

- ・「参加態度」30%、「小テスト、実技、最終テスト」70%で評価する。
- ・成績評価基準の更なる詳細については、授業中に指示する。

[教科書]

毎回プリントを配布する。

[授業外学修(予習・復習)等]

毎回予習をし、小テストの準備をしてくること

[その他(オフィスアワー等)]